平成23年度
水戸教育事務所だより

桜　堤

こんな時こそ、学校に元気，子どもに元気，先生に元気を！

H23.11.28(月)
第　8　号

11月は，『いばらき教育月間』です。１日(火)には，水戸駅前と土浦駅前で『いばらき教育の日』一斉キャンペーン，県民文化センターでは，みんなで考える『いばらき教育の日』推進大会が実施されました。

各学校でも教育月間にちなんだ様々な行事が企画され，実施されているところかと存じます。教育を取り巻く環境は，国際化･情報化の進展や科学技術の発展，少子化などで大きく変化し，子どもたちの学力や規範意識の低下なども指摘されています。こうした中，県では，確かな学力や豊かな心を身に付け，さらには社会の変化にも対応できる知･徳･体のバランスのとれた人材を育成するための様々な取組を進めています。今回は，事務所で行った地区別学力向上研修会と，第２回管内指導主事･社会教育指導主事等連絡協議会について紹介します。

地区別学力向上研修会

去る14日(月)，水戸合同庁舎において，教頭先生を対象とした平成23年度の「地区別学力向上研修会」を実施しました。この研修会は，「学校改善プラン」に示された課題に対する「授業改善」，「研修体制の整備」，「保護者への働きかけ」等の取組について，これまでの成果や課題を確認して，教頭としての効果的な取組について協議し，情報の共有化や自校の取組の改善･充実を図ることを目的としています。

当日は，会場の都合で市町村を分けて午前･午後の二部制にし，それぞれ小･中学校各１校の教頭先生に特色ある学校の取組について発表，さらには，参加者が持参したワークシートを基にグループ別の協議を行いました。発表者からは，児童や学校の実態等の特性を生かした取組や，生徒一人一人に目を向けた不登校の解消と学習指導の徹底，小小･小中の連携を図った取組などが紹介されました。いずれの学校も，管理職のリーダーシップと教職員の一丸となった取組が際立っており，大きな成果を上げておりました。以下は，実践発表をしていただいた先生方です。

水戸市立妻里小学校教頭	岩上　義宏　先生	大洗町立夏海小学校教頭	原田　　薫　先生
常陸大宮市立第二中学校教頭	白井　浩之　先生	ひたちなか市立田彦中学校教頭	石井　嘉紀　先生

また，協議では，５～６人のグループに分かれて各学校の実践発表がなされ，各学校の実情にあった対応策を考えることができました。現在，ＰＤＣＡサイクルでは，Ｃ･Ａの時期を迎えています。是非，成果の見える実践をお願いします。

第２回管内指導主事･社会教育主事等連絡協議会

18日(金)に，常陸大宮市立緒川中学校と緒川総合センターを会場に行われた，茨城県教育研究会及び常陸大宮市教育研究会指定の「中学校キャリア教育研究発表会」に合わせて，常陸大宮市教育委員会との共催によって第２回の管内指導主事･社会教育主事等連絡協議会を実施しました。

キャリア教育については，産業・経済の構造的変化等による経済界からの要望に応えるばかりでなく，若者の精神的･社会的な自立を促し，よき社会人･職業人を育成するためにも，その重要性が叫ばれているところです。研究発表会では，緒川中生に緒川小の児童，小瀬高校の生徒や地域の方々が加わった学習が展開され，また，文部科学省の藤田晃之教科調査官による講演もあり，大変有意義な研修となりました。

この成果は，今後の訪問や研修会等で学校にお伝えしていきたいと考えています。

事務所の窓

十一月一日、水戸駅前のペデストリアンデッキにおいて、近隣の小中学校，高校、及び教育関係者等による「さわやかマナーアップキャンペーン」が展開されました。

水戸教育事務所の職員もキャンペーンに加わり，通勤・通学の人たちとあいさつを交わして、さわやかな朝に一役買いました。